



六中だより

令和4年度第6号（令和4年10月26日発行）

文京区立第六中学校 校長 佐藤勝也

<http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/dairoku-jh/>

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

完全燃焼の学校行事 ～学習発表会（合唱コンクール）を終えて～

今年度後半に入り、社会においては行動規制が徐々に緩和されるようになる中、学校教育活動はこれまでどおりの感染被害拡大防止の対策を講じながら、内容の充実を図るべく工夫を凝らし取り組んでいます。今回の学習発表会（合唱コンクール）においても、マスクやフェイスシールドの着用、発表生徒や座席の間隔など、配慮しながら実施しました。昨年度同様、文京学院大学の仁愛ホールをお借りすることで、十分な時間を確保し、素晴らしい環境のもと学校行事を行うことができました。各学級が課題曲と自由曲を披露する午前の部、自校に戻り吹奏楽部の演奏を披露する午後の部、今年度の実施方法を今後の改善に向けて検証してまいります。

学級や学年の「協力・信頼・団結」の力を発揮し、強い絆をつくる六中の学校行事において、生徒たちは運動会に引き続き、学習発表会でも感動を与えてくれました。文化的行事に初めて臨む緊張した面持ちの一年生、男女比を克服し合唱を仕上げた二年生、難しい曲に挑む最上級生の三年生、学年ごとの事情や課題を抱えながら、限られた準備期間で合唱に磨きをかけていかなければなりません。実行委員が全校朝礼でスローガン「天歌統一」を発表し、その意味や意気込みを伝えた日から本格的な取組は始まり、約半月で本番を迎えるスケジュールとなりました。例年に比べ練習時間が少ない分、集中して取り組む必要がありました。

練習期間前半の生徒たちの状況からは、期待と不安が混在し、順風満帆の学級はなく、むしろ苦戦しているように見えました。うまくいかないからこそ、パートリーダーほか係生徒が話し合い、改善に向けて自分たちの練習方法を生み出し、その苦労の一端を本番の合唱発表前の「クラス紹介」で語っているクラスが多くありました。本番前の最後の一週間での変容には、目を見張るものがありました。三年生においてはその様子が顕著でした。「さすが三年生」、と誰もが感じていたはずで、ホールでの合唱に聞く人皆が引き込まれ、「感動した。」「涙が出てきた。」と私に感想を伝えてくださった方が何人もいました。

あらためて、生徒主体の学校行事で、協働によってより良いものを目指す気持ちと、実行する底力を備えている六中生であると確認することができました。生徒個々においても、学級・学年の集団においても、学校行事を通じて大きな成長につながったと感じています。

多くの方々のご支援により今年度の学習発表会（合唱コンクール）を終えることができました。PTAの方々には、受付のご対応をはじめ、会場準備や片付けにもお力添えをいただきました。また、生徒及び教職員に飲料などの差し入れをしてくださりました。文京学院大学には、大学との教育連携に基づき、仁愛ホールをお借りして、学習成果発表を行わせていただきました。本校にとって何にも代えがたい貴重な機会となり、紙面にて改めて感謝申し上げます。

関係者限定の動画配信を後日ご案内いたします。当日の様子をぜひご覧ください。



「日習則学不忘」 ～心に留め、行動に移してほしい言葉～

今月中旬に先代の校長先生が来校され、この言葉について話してくださいました。六中生は既に校内各所で目にしていることと思います。本校に勤務する教職員のネームカードにも記載していて、六中に関わる全ての人たちにおいても大切な言葉です。歴代の校長先生が、その代ごとに生徒の皆さんに伝えてきたものです。この言葉の意味や由来について紹介します。



「日習則学不忘」(ひに ならえば すなわち がく わすれず)。この言葉は、校舎改築前の体育館に大きな額で飾られていたもので、現在は格技室にあります。この額は、創立40周年記念に際して、当時の高山昌之校長先生の友人である野村無外氏から寄贈されたもので、言葉は論語で有名な孔子(こうし)の3,000人の中でも最も優れた10人「孔門十哲」の一人である子夏(しか)の作によるものだそうです。

校舎改築の際に、この言葉を生徒の皆さんが日々目にすることができるようにとの願いから、校庭から正門に向かう校舎のアーチ上に刻まれたそうです。生徒の皆さん一人一人が、この言葉を胸に刻み、その積み重ねを将来に役立てていけるように日々の学習に勤しむことを願っています。

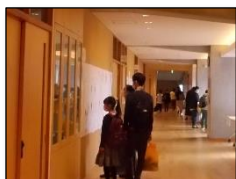


この言葉は、毎日学習することの大切さを述べています。そしてこの言葉は、「自勉則身不墮(みづから つとむれば すなわち み おちず)」と続きます。すなわち、「毎日学習を続ければ学問を忘れることはなく、積極的に勉学すれば身は墮落しない。」という意味です。毎日学習すれば身を慎み、人間的な成長を続け、完成することができし、自分から進んで勉学することによって一日一日を意義あるものにすれば、不真面目な生活におちいることはない、という意味です。

(平成25年10月及び令和元年10月「六中だより」より引用)

オープンキャンパス開催中

9～11月の土曜授業公開に合わせて、文京区立中学校の魅力を伝えるために「オープンキャンパス」(小学生及び小学生保護者対象の授業公開や学校説明会)を実施してきました。今月15日(土)の学校説明会には約150名の参加があり、本校を含む区立学校の様子をお知りになりたい方々が多くいらっしやるのが分かりました。次回が今年度のオープンキャンパス最終回となります。近隣やお知り合いに学校選択を検討されている方がいらしたら、ご紹介いただけますと幸いです。



なお、今年度は授業公開以外に、部活動体験も実施します。今月後半から11月中旬までの期間を中心に、部活動ごとの日程で体験や見学ができます。本校ホームページに詳細と申込方法を掲載しています。多くの児童のご来校をお待ちしています。

11/12(土)オープンキャンパス(最終回) ※当日は「道徳授業地区公開講座」も実施しています。
8:45～11:35(授業公開) 8:45～10:00(個別相談)

11月の予定

1日(火)三者面談(3年:～8日(火))	16日(水)期末考査(～18日(金))
3日(木)文化の日	21日(月)生徒朝礼 領域診断テスト(3年)
7日(月)全校朝礼 安全指導	24日(木)生徒委員会
9日(水)期末考査一週間前	25日(金)校外学習(1年;TenQ)
11日(金)子どもを笑顔にするプロジェクト(2年) 数検(申込者)	プレゼンテーション能力向上プログラム(2年) 中央委員会
12日(土)土曜授業公開 オープンキャンパス 道徳授業地区公開講座	28日(月)避難訓練